資料１－１

第３期中期目標（案）に対する法人からの意見とその対応について（報告）

<table>
<tr><th>項目番号</th><th>意見の内容</th><th>県の考え方</th><th>修正の有無</th></tr>
<tr><td>前文</td><td>第２期中期目標の前文と同じであるため、第３期中期目標の特徴や重点項目の記載について検討されたい。</td><td>１段落目、２段落目は、県立看護大学の設置の経緯、目的などを述べており、第１期中期目標から継承しているため、そのままとする。
３段落目は、第３期中期目標における重点項目を以下のとおり追記する。
<table>
<tr><th>対応前</th><th>対応後</th></tr>
<tr><td>前記の目標を達成するため、看護職としての責任を遂行できる人材を育成するとともに、県内の現職看護職者に対しては、大学院教育を中核とした看護学に係る生涯学習を一層推進するほか、専門性を高めるための学習の機会を積極的に提供し、その資質の向上に努める。</td><td>前記の目標を達成するため、第３期中期目標期間においては、看護の質の向上に着実に貢献できる人材及びリーダーシップ能力を発揮できる高度看護人材を育成するとともに、県内看護職者の生涯学習の中核機関として役割を推進し、地域貢献の更なる充実に努める。</td></tr>
</table></td><td>有</td></tr>
<tr><td>第２　大学の教育研究等の質の向上に関する目標
４　教育研究組織と実施体制に関する目標
（３）国際的な学術交流の推進</td><td>教育研究活動の充実など、魅力ある教育研究環境づくり以外の目的を追記することについて検討されたい。</td><td>「国内外の大学との学術交流等による魅力ある教育研究環境づくり」は、第３期中期目標における重点事項の１つであり、また、教育研究活動の充実は、魅力ある教育研究環境づくりに含まれるため、そのままとする。</td><td>無</td></tr>
<tr><td>（４）外部諸機関との連携</td><td>新型コロナウイルス感染症の流行時期を経て、保健・医療・福祉政策は変化期を迎えており、この変化に対応する姿勢を示すため、「保健・医療・福祉政策の変化を的確に捉える」といった文言の追記を検討されたい。</td><td>以下のとおり追記する。
<table>
<tr><th>対応前</th><th>対応後</th></tr>
<tr><td>大学の教育研究活動の充実を図るため、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿県内の地方自治体、保健・医療機関、福祉施設など外部機関と卒業者・修了者との協働体制を強化しつつ、これらとの効果的な連携体制を継続する。</td><td>大学の教育研究活動の充実を図るため、保健・医療・福祉政策の変化を的確に捉えて、県内の地方自治体、保健・医療機関、福祉施設など外部機関と卒業者・修了者との協働体制を強化しつつ、これらとの効果的な連携体制を継続する。</td></tr>
</table></td><td>有</td></tr>
</table>